

1. 建物概要

建物名称	DOWAサーモエンジニアリング株式会社 浜松北工場第2工場新築工事	BEE	0.9	BEEランク	B-	★★
------	-----------------------------------	-----	-----	--------	----	----

2. 重点項目への取組み度

重点項目	得点※/満点	取組み度	評価								
“ふじのくに地球温暖化対策実行計画”の推進 (Global Warming)	3.7	/5	 ふつつ 								
“災害に強いしずおか”の形成 (Disaster)	2.7	/5	 がんばろう 								
“しずおかユニバーサルデザイン”の推進 (Universal Design)	3.5	/5	 ふつつ 								
“緑化及び自然景観”の保全・回復 (Nature)	2.5	/5	 がんばろう 								
※対応するCASBEEのスコア（平均）を5点満点で表示 します。（スコア1.0＝1点、スコア5.0＝5点）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価 凡例</th><th>よい</th><th>ふつつ</th><th>がんばろう</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td>4 点以上 </td><td>3 点以上 </td><td>3 点未満 </td></tr> </tbody> </table>			評価 凡例	よい	ふつつ	がんばろう		4 点以上 	3 点以上 	3 点未満 
評価 凡例	よい	ふつつ	がんばろう								
	4 点以上 	3 点以上 	3 点未満 								

3. 重点項目についての環境配慮概要

		内訳対応項目		
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。				
“ふじのくに地球温暖化対策実行計画”の推進(Global Warming)		得点	3.7	
 ■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) ④耐用年数の長い内装材及び配管材の採用。	Q-1	2 2.1 2.1.2 ①	外皮性能	
	Q-1	3 3.1 3.1.3 ②	昼光利用設備	
		3.2 3.2.1 ③	昼光制御	
	Q-2	2 2.2 2.2.1 ④	躯体材料の耐用年数	
		2.2.2 ④	外壁仕上材の補修必要間隔	
		2.2.3 ④	主要内装仕上材材の更新必要間隔	
		2.2.4 ④	空調換気ダクトの更新必要間隔	
		2.2.5 ④	空調・給排水配管の更新必要間隔	
		2.2.6 ④	主要設備機器の更新必要間隔	
	■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上)	Q-3	1 ⑤	生物環境の保全と創出
	3 3.2 ⑥	敷地内温熱環境の向上		
 ■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率の運用) ⑨高効率な照明器具の採用。	LR-1	1 ⑦	建物外皮の熱負荷抑制	
		2 ⑧	自然エネルギー利用	
		3 ⑨	設備システムの高効率化	
		4 4.1 ⑩	モニタリング	
		4.2 ⑩	運用管理体制	
	■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) ⑪過半に節水器具の採用。 ⑫躯体と仕上げの分別が容易な構造(LGS下地)となっている。 ⑬断熱材(発泡剤)は、ノンフロンを採用しており地球温暖化防止に配慮している。	LR-2	1 1.1 ⑪	節水
			1.2 1.2.1 ⑪	雨水利用システム導入の有無
			1.2.2 ⑪	雑排水等利用システム導入の有無
		2 2.1 2.1.1 ⑫		材料使用量の削減
			2.1.2 ⑫	既存建築躯体等の継続使用
		2.1.3 ⑫	躯体材料におけるリサイクル材の使用	
		2.1.4 ⑫	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	
		2.1.5 ⑫	持続可能な森林から産出された木材	
		2.1.6 ⑫	部材の再利用可能性向上への取組み	
3 3.1 ⑬			有害物質を含まない材料の使用	
	3.2 3.2.1 ⑬	消火剤		
	3.2.2 ⑬	断熱材		
	3.2.3 ⑬	冷媒		
■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善) ⑭LCCO2排出率=79%に抑えている。	LR-3	1 ⑭	地球温暖化への配慮	
	2 2.2 ⑮	温熱環境悪化の改善		
“災害に強いすおか”の形成(Disaster)		得点	2.7	
 ■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性)	Q-2	2 2.1 2.1.1 ⑯	耐震性	
		2.1.2 ⑯	免震・制振性能	
		2.4 2.4.1 ⑰	空調・換気設備	
		2.4.2 ⑰	給排水・衛生設備	
		2.4.3 ⑰	電気設備	
		2.4.4 ⑰	機械・配管支持方法	
		2.4.5 ⑰	通信・情報設備	
	“すおかユニバーサルデザイン”の推進(Universal Design)		得点	3.5
	 ■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり) ⑲階高は9.5mとゆとりがあり、壁長さ比率は0.1未満とし、将来用途変更可能性に配慮している。 ■室外環境(敷地内)対策 (㉑地域性・アメニティへの配慮)	Q-2	1 1.1 1.1.3 ⑱⑲	ユニバーサルデザイン計画
			3 3.1 3.1.1 ⑲	階高のゆとり
		3.1.2 ⑲	空間の形状・自由さ	
Q-3		3 3.1 ㉑	地域性への配慮・快適性の向上	
“緑化及び自然景観”の保全・回復(Nature)		得点	2.5	
 ■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/㉒まちなみ・景観への配慮/⑥敷地内温熱環境の向上) ■敷地外環境対策 (⑮温熱環境悪化の改善)		Q-3	1 ⑤	生物環境の保全と創出
			2 ②	まちなみ景観への配慮
			3 3.2 ⑥	敷地内温熱環境の向上
		LR-3	2 2.2 ⑮	温熱環境悪化の改善